

JAEA-QST 放射光科学シンポジウム 2017

文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業微細構造解析プラットフォーム放射光利用技術セミナー

○日時 平成 29 年 2 月 23 日(木)13:00 ~ 平成 29 年 2 月 24 日(金)14:45

○会場 大型放射光施設 SPring-8 放射光普及棟

プログラム

2月23日(木)

12:40	-	13:00	受付
13:00	-	13:10	開会挨拶 田島 保英 (QST 理事) 小西 啓之 (QST 量子ビーム科学研究部門・関西光科学研究所副所長)
13:10	-	13:30	はじめに -QST 播磨地区の目指すところ- 片山 芳則 (QST 放射光科学研究センター長)
☆ <i>Session1</i> 先端放射光利用技術の開発、スピントロニクス研究			
13:30	-	14:00	「スピントロニクス材料開発のための放射光メスbauer分光の有効利用」 壬生 攻 名古屋工業大学教授
14:00	-	14:30	「グラフェンスピントロニクスと量子ビーム技術」 境 誠司 QST 上席研究員
14:30	-	15:00	「希土類鉄酸化物薄膜におけるマルチフェロイックス特性評価」 横田 紘子 千葉大学助教
15:00	-	15:20	休憩 (20 分)、集合写真撮影
☆ <i>Session2</i> 物質・材料開発研究、金属水素化物、計算科学			
15:20	-	16:10	「高密度水素化物の材料科学 -量子ビーム科学への期待-」 折茂 慎一 東北大学教授
16:10	-	16:30	「放射光を利用した新規金属水素化物開発」 齋藤 寛之 QST 上席研究員
16:30	-	17:00	「ナノ多孔性電子化物 C12A7 中のヒドリドの第一原理セントロイド 分子動力学シミュレーション」 池田 隆司 QST サブグループリーダー
17:00	-	17:30	「放射光で見てきた結晶成長初期の様子~窒化物半導体を例にして~」 佐々木 拓生 QST 主任研究員
17:30	-	17:35	1日目のまとめ 茅野 政道 (QST 量子ビーム科学研究部門長)
18:00	-	19:30	懇親会

2月24日(金)

8:45	-	8:50	開会挨拶 JAEA 三浦幸俊 (JAEA 理事・原子力科学研究部門長)
8:50	-	9:00	趣旨説明 JAEA 矢板 毅 (JAEA 放射光エネルギー材料研究ディビジョン)
☆ <i>Session3</i> 放射光と中性子の連携利用による環境・エネルギー材料研究開発			
9:00	-	9:30	「強誘電体を用いた新規排熱回収システムの開発」 金 允護 ダイハツ工業 (株) 技術開発センター 先行技術開発室 主担当員 (課長)
9:30	-	9:50	「抽出錯体が有機相中での凝集体の観察: 第三相生成メカニズムの解明」 元川 竜平 JAEA 研究副主幹 (中性子材料解析研究ディビジョン 階層構造研究グループ)
9:50	-	10:10	「量子ビームを相補利用した金属材料変形評価」 菖蒲 敬久 JAEA 研究主幹 (放射光分析技術開発研究グループ)

10:10	- 10:30	「種々の量子ビームによる高温超伝導体の格子振動測定」 福田 竜生 JAEA 研究副主幹（環境・構造物性グループ）
10:30	- 10:50	休憩（20分）集合写真撮影
☆ <i>Session4</i> 重元素科学の将来とホットラボ運営と人材育成		
10:50	- 11:30	「113番元素ニホニウムの命名まで」 工藤 久昭 新潟大学 理学部 教授
11:30	- 11:50	「燃料デブリ性状と今後の展開」 北垣 徹 JAEA 研究員（福島研究開発部門 燃料デブリ取扱技術開発グループ）
11:50	- 12:10	「福島第一原発事故で放出した放射性粒子の概要」 佐藤 志彦 JAEA 研究員（福島研究開発部門 燃料デブリ分析グループ）
12:10	- 13:00	昼食
13:00	- 13:30	「ホットラボネットワークと人材育成」 山村 朝雄 東北大学 金属材料研究所 准教授
13:30	- 13:50	「ARPESによるf電子系の電子状態」 藤森 伸一 JAEA 研究主幹（電子構造物性研究グループ）
13:50	- 14:10	「fシリーズ元素の化学～元素分離からEsの溶液化学まで～」 小林 徹 JAEA 研究員（アクチノイド化学研究グループ） 矢板 毅 JAEA 放射光エネルギー材料ディビジョン長（アクチノイド化学研究グループ）
14:10	- 14:40	総合討論 西畑 保雄（環境・構造物性研究グループ）
<i>Closing</i>		
14:40	- 14:45	閉会挨拶 武田全康（物質科学研究センター）